

3月1日(火)～7日(月)は「春の全国火災予防運動」

火災や病気・けがに備える！

市内の火災発生や救急出動の状況、消防局が取り組む防災広報について紹介します。日ごろから、火災や救急に備えましょう。

◎問い合わせ 消防局総務課 ☎22-8882



頻発する火災の原因は？

令和3年中の都城管内の火災件数は86件。種別では、「建物火災」が39件と全体の約45%を占めています。また、出火原因別では「たき火」が24件と最も多く、5年連続で第1位。次いで「風呂・かまど」による火災が5件発生しています。

今すぐできる防火対策は？

「たき火」の不始末や「たき火」が風にあおられたために火災が発生しています。「たき火」による火災を減らすためには、落ち葉や枝、枯れ草などを屋外で焼却せずに、「燃えるごみ」としてごみ集積場に持ち出すことを徹底しましょう。



コロナ禍で救急搬送への影響は？

令和3年中の都城管内の救急出動件数は7,717件。出動別では、「急病」が4,858件と全体の約63%を占めています。このうち、消防庁が定義する「4カ所以上の医療機関に受け入れを断られ、かつ現場に30分以上滞在した」「救急搬送困難事案」が増加傾向となりました。これは、新型コロナウイルス感染者の急増により、救急隊が患者を搬送する医療機関が決まらなかったことが要因の一つと考えられます。命を守るためにも、日ごろから感染症対策を徹底しましょう。

「119番通報する際の注意点は？

落ち着いて「火事」「救急」の別要請の概略、出動先の家の住所や目的地を、はっきりと伝えましょう。なお、119番通報は、緊急通報時以外は利用できません。

TOPIC

動画で防火・防災情報を発信！

消防局では「都城市YouTubeチャンネル」で、大切な人の命を守るための防火や防災に関する動画を配信しています。

「なぜYouTubeで配信？」

- ◎コロナ禍により、対面で防災について広報する機会が減少した
- ◎市民の皆さんに、気軽に入手できる防災情報を提供する
- ◎映像化することで、より分かりやすく防災について伝える

動画を通して、一人一人が自助・共助の意識を持ち、安心・安全なまちにしていくことを目的としています。チャンネル登録をお願いします。

「動画のラインナップ」

- 消防局職員が出演し、現在、次の7本の動画を投稿しています。
- ①住宅用火災警報器って何？
- ②警報器の設置場所と点検方法
- ③消火器の使い方
- ④ウェブ版・応急手当講習とは
- ⑤119番通報のコツ
- ⑥屋内消火栓の使い方
- ⑦市民が行う防災訓練とは

「動画の視聴や防災情報はこちらへ」

市ホームページから視聴できます。また、消防局公式インスタグラムでも防災情報を発信していますので、ぜひ、フォローください。



市ホームページ



Instagram

動画の一部を紹介♪

⑥「屋内消火栓編」



1人操作なのか、2人以上操作なのか



Point4 声を掛け合いノズルを持つ人の準備が出来てからバルブを開いてね